

# 至徳

射水市立金山小学校 学校だより

令和6年1月24日

第15号



## 始業式と校内書初大会(1.9)

1月9日(火)に始業式と校内書初大会を行いました。1月1日に大きな地震がありましたのでいろいろなことが子供たちも教職員も不安だったことと思います。学校というかけがえのない場に、みんなと一緒に集まって話したり、笑い合ったりできることのありがたさ、素晴らしさを改めて強く感じた日となりました。

始業式のあと、各教室で書初大会を行いました。2学期や冬休み中に練習してきたこと、そして新年を迎えた気持ちをクレパスや筆にのせ、どの学年も集中して字を書いています。

3学期は1年の内で最も短い学期です。6年生は48日間、1～5年生は51日間です。



集中して揮毫しています



6年生は小学校生活最後の書初大会です

## 雪遊び (1.16~17)



新雪の積もるグラウンドを走り回る子供たち

1月16日に雪が積もりました。子供たちは体育の時間に築山をそりで滑ったり、雪だるまを作ったりしていました。また、休み時間になると新雪のグラウンドを駆け回っていました。

友達と共に雪で遊んだことは生涯忘れない記憶として残ることでしょう。



築山から滑り降りて遊ぶ子供たち

## 大谷翔平選手からのプレゼント(1.15)

1月12日(金)の夕方、アメリカの大リーグ・ロサンゼルス・ドジャースの大谷翔平選手からグローブが3つ届きました。

1月15日(月)の昼の放送で全校児童に紹介し、全員に手に取ってもらいました。

大谷選手からの手紙には

「私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。」



寄贈してくださったグローブ



いただいたグローブをさっそく手にはめてみる子供たち

とありました。大谷選手がなぜ日本の全小学校にグローブを寄贈されたのか、この言葉にその意味があると思いました。野球だけではなく、子供たちにとって生きる力となる夢がもてるように、またすでにもっている夢を追いかけていく子供たちを応援できるように、これからも教職員一同で取り組んでまいります。大谷選手、ありがとうございました。

## 避難訓練～地震・津波対応～(1.16)

1月16日に地震・津波の避難訓練を実施いたしました。

地震・津波対応の訓練では、地震が起きたときにどんなことに気を付ければよいか、クラスの友達や先生と話し合いました。また、通学や下校の途中で地震が発生したらどのようにしたらよいのかについても話し合いました。不安な



ランドセルで頭を守る練習

気持ちになったときには、友達や身近な人と話すといい

ことや、体に力をギュッと入れてサッと脱力するリラックス方法もあることを学びました。また、防災頭巾をかぶった避難もスムーズにできていました。

なお、令和6年能登半島地震の影響が残っていることを考慮して、子供たちにとっての不安要素をできる限り排除した訓練となるようにして行いました。



防災頭巾をかぶって避難中